ＡＴＯＭ（2009）

ASTRO BOY

メディア 映画　アニメ
ジャンル ＳＦ　アドベンチャー
製作国 香港／アメリカ
色彩 Color
時間 95分
初公開日 2009/10/10
公開情報 角川映画＝角川エンタテインメント
映倫 G

【キャッチコピー】
ぼくは負けない――
だって父さんの子どもだから。

【解説】
手塚治虫の大ヒット作『鉄腕アトム』を、「ミュータント・タートルズ －ＴＭＮＴ－」などを手掛けたイマジ・スタジオが映画化したフルＣＧアニメーション。主人公アトムの声を担当するフレディ・ハイモアはじめ、ニコラス・ケイジ、ビル・ナイなどハリウッドの豪華スターがボイスキャストを務める。また、日本語吹替え版はアトム役に上戸彩、テンマ博士役に役所広司。監督は「マウス・タウン ロディとリタの大冒険」のデヴィッド・バワーズ。
ロボットが全ての世話をしてくれる空中都市メトロシティ。ある日、科学省長官テンマ博士の息子トビーは、科学省の実験施設に潜り込み、実験中の事故に巻き込まれて命を落とす。悲しみに暮れるテンマ博士は、息子の姿と記憶を宿したロボットを製作する。しかし、所詮はロボット。息子の代わりにはならないと実感したテンマ博士は、トビーを追い出してしまう。荒廃した地上に降りてきたトビーは、人間たちと出会い、自ら“アトム”と名乗り、ロボットであることを隠して彼らと暮らし始める。そんな中、メトロシティのストーン大統領は、支持率回復を狙って地上との戦争を画策、アトムに内蔵された未来型エネルギー“ブルーコア”の兵器転用を目論みアトムの捜索に乗り出すのだった。

【クレジット】

監督	デヴィッド・バワーズ	David Bowers	
製作	マリアン・ガーガー	Maryann Garger	
製作総指揮	セシル・クレイマー	Cecil Kramer	
	ケン・ツムラ	Ken Tsumura	
	ポール・ワン	Paul Wang	
	フランシス・カオ	Francis Kao	
原作	手塚治虫	Osamu Tezuka	
脚本	ティモシー・ハリス	Timothy Harris	
	デヴィッド・バワーズ	David Bowers	
音楽	ジョン・オットマン	John Ottman	
声の出演	フレディ・ハイモア	Freddie Highmore	トビー／アトム
	ニコラス・ケイジ	Nicolas Cage	テンマ博士
	ビル・ナイ	Bill Nighy	お茶の水博士
	クリステン・ベル	Kristen Bell	コーラ
	ユージン・レヴィ	Eugene Levy	オリン

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

	ドナルド・サザーランド	Donald Sutherland	ストーン大統領
	ネイサン・レイン	Nathan Lane	ハムエッグ
	サミュエル・L・ジャクソン	Samuel L. Jackson	ゾグ
	シャーリーズ・セロン	Charlize Theron	ナレーション
声の出演（日本語吹替版）	上戸彩		トビー／アトム
	役所広司	Koji Yakusho	テンマ博士
	西村知道		お茶の水博士
	林原めぐみ		コーラ
	山寺宏一		オリン
	土師孝也		ストーン大統領
	内海賢二		ハムエッグ
	加瀬康之		ゾグ
	愛河里花子		ナレーション

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.